

令和5年7月14日



広報資料

問い合わせ先

広尾海上保安署

次長 志田 隆幸

TEL 01558-2-0118

海上保安大学校及び海上保安学校学生採用試験の実施について

目指せ！海上保安官！～舞台は海へ～

海上保安庁では、令和6年4月期入学の海上保安大学校及び海上保安学校学生を募集します。受験申込みはインターネットで受け付けます。なお、受験料はかかりません。

1 採用試験の日程等

		海上保安大学校学生採用試験	海上保安学校学生採用試験
受付期間	インターネット	8月24日(木)9:00～9月4日(月)受信有効	7月18日(火)9:00～7月27日(木)受信有効
第1次試験日		10月28日(土)・29日(日)※12月8日(金)合格発表	9月24日(日)※10月11日(水)合格発表
試験地		札幌市・函館市・小樽市・旭川市・釧路市(道内のみ抜粋)	
第2次試験日		12月15日(金)	10月17日(火)～10月26日(木)のうち指定した1日
試験地		小樽市(道内のみ抜粋)	
最終合格発表		令和6年1月18日(木)	11月21日(火)
※海上保安学校航空課程については第3次試験まで実施され、最終合格発表は令和6年1月18日(木)となります。			
受験資格	① 2023(令和5)年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して 2年を経過していない者		12年を経過していない者
	② 2024年(令和6)年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者 など		
採用予定数	約60名		・船舶運航システム課程：約245名 ・航空課程：約20名 ・情報システム課程：約60名 ・管制課程：約20名 ・海洋科学課程：約15名
	※採用予定数は変動することがあります。		
採用予定日		令和6年4月	令和6年4月

2 採用後について

海上保安大学校・海上保安学校ともに入学金、授業料はもちろん、全寮制なので宿舍費なども不要です。

また、入学と同時に国家公務員としての身分が与えられ、毎月約15万円の給与及びいわゆるボーナスが年2回支給されるほか、制服の無償貸与や国土交通省共済組合員としての各種福利厚生が受けられます。

(1) 海上保安大学校（広島県呉市所在）

学術や技能を教授し、心身の錬成を図り、複雑化・国際化する海上保安業務に対応するために必要な高度な専門能力を身につけるとともに航海士・機関士・通信士として巡視船の運航に必要な海技資格等を取得するための専門知識を習得します。

卒業後は、巡視船初級幹部、本庁・管区本部等の陸上勤務など、幅広い職種等を経験しながら幹部職員となります。

教育期間は、本科4年、専攻科6ヶ月及び国際業務課程3ヶ月で、本科卒業により学位を取得します。

(2) 海上保安学校（京都府舞鶴市所在）

必要な学術技能を習得し、心身の錬成を図り、実践的な授業から海上保安の現場業務に即応できる能力を身につけます。

卒業後は各分野のエキスパート海上保安官として北海道等の地域で巡視船や航空機に乗り組み、海難救助や海上犯罪取締まりなどの業務のほか、船舶の運航・整備、機関の運転・整備、調理、航空機の運航、整備、通信機器の運用、航路管制、海洋測量などに従事します。

教育期間は、1年（船舶運航システム、航空、海洋科学）又は2年（情報システム、管制）です。

3 インターネットサイト

海上保安庁の業務及び海上保安学校、海上保安大学校の詳細は、
海上保安庁ホームページ

(<https://www.kaiho.mlit.go.jp/recruitment/>)

をご覧ください。

また、第一管区海上保安本部では毎月18日を「海保を知る日 in 北海道」と題し、オンライン受験説明会を開催しております。申し込みは、

海上保安庁オンライン説明申込

(<https://japan-coast-guard.snar.jp/index.aspx>)

※「第一管区」実施分を選んでください



4 試験申込先

本試験の申し込みは次のサイトからお申し込みください

人事院インターネット申込専用アドレス

(<https://www.jinji-shiken.go.jp/jyuken.html>)

